

## 1. 計画策定の目的

鹿島市では、平成29年3月に「鹿島市地域公共交通網形成計画」を策定し、市内のバス路線の再編や予約型のりあいタクシーの運行開始など、公共交通体系の見直しを行うことで、持続可能な公共交通の運営と仕組みづくりに取り組んでまいりました。

令和2年11月、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」が改正され、まちづくり等の地域戦略と一体とした地域公共交通ネットワークの形成と合わせて、地域における輸送資源の総動員により、地域自らが交通をデザインしていくことの重要性が示されました。

鹿島市においても誰もが移動しやすい交通手段を確保することは、個人の自立した生活を支え、まちづくりや地域社会の活性化へ非常に重要な課題となっています。また、令和4年秋には西九州新幹線の開業によるJR長崎本線の特急列車減便が見込まれ、地域住民の交通手段における利便性の低下が危惧されています。

そのため、令和4年3月に期間満了を迎える網計画に替わり、路線バス、市内循環バス、のりあいタクシー、鉄道など既存の地域公共交通を見直し、地域の特性を考慮した地域公共交通を検証の上、地域公共交通のマスタープランとなる「鹿島市地域公共交通計画」を策定します。

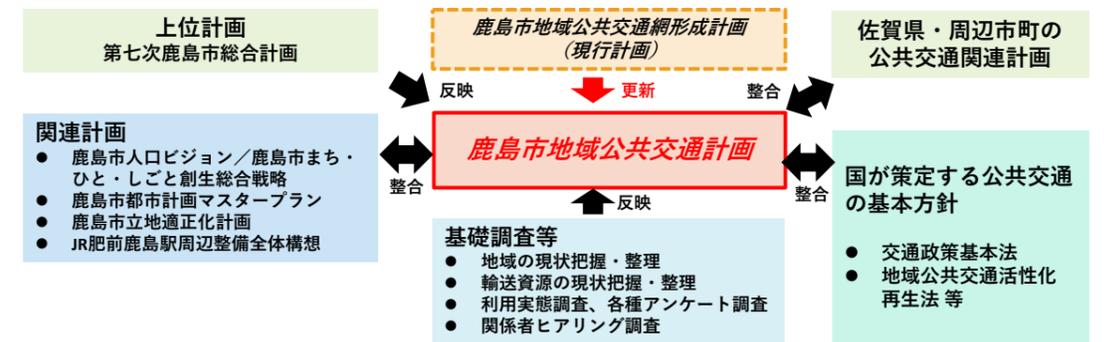
## 2. 計画の期間

令和4～8年度（5年間）

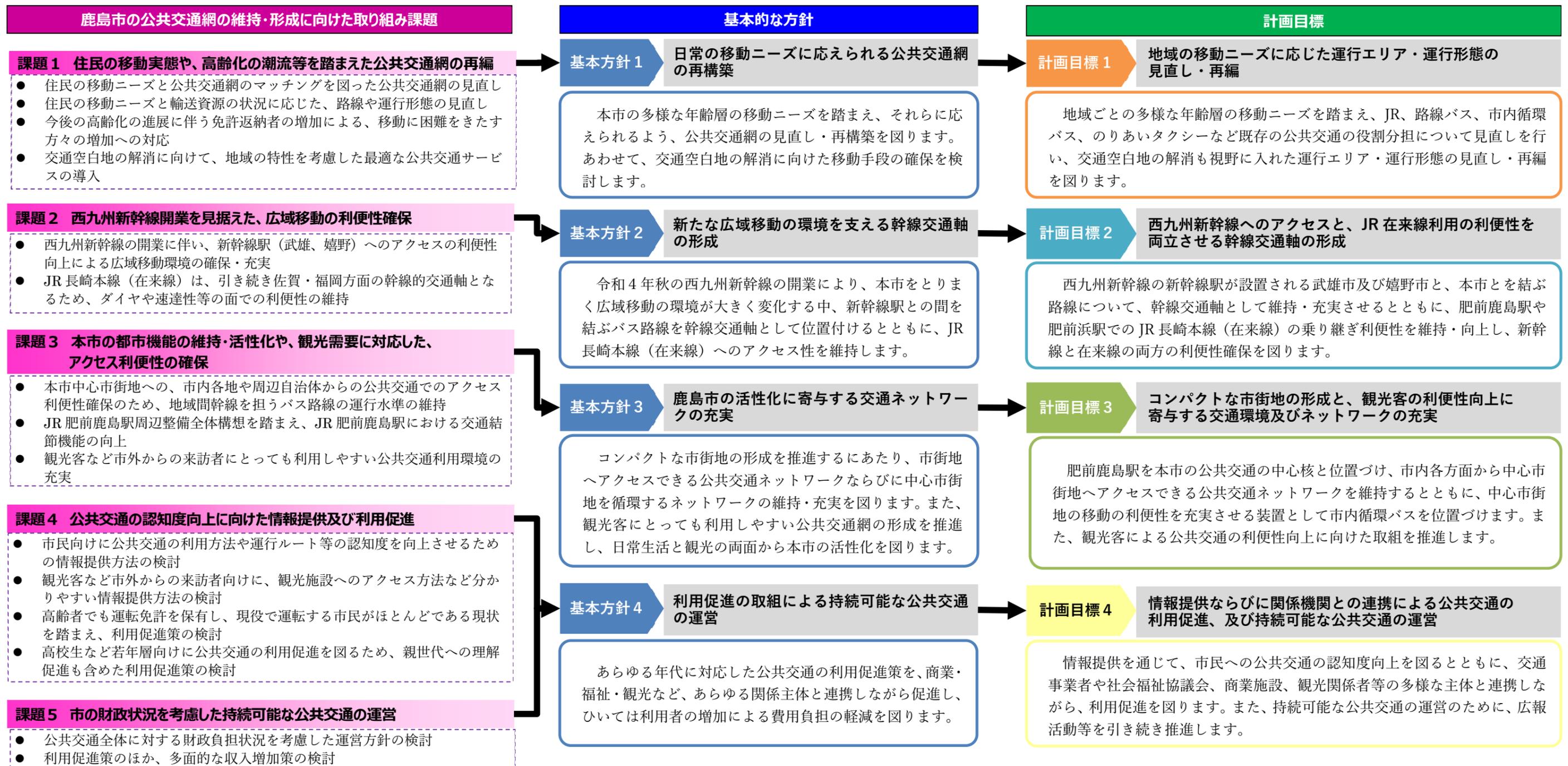
## 3. 計画の対象区域

鹿島市全域

## 4. 本計画の位置づけ



## 5. 鹿島市が抱える課題と課題の改善に向けた基本方針と基本目標

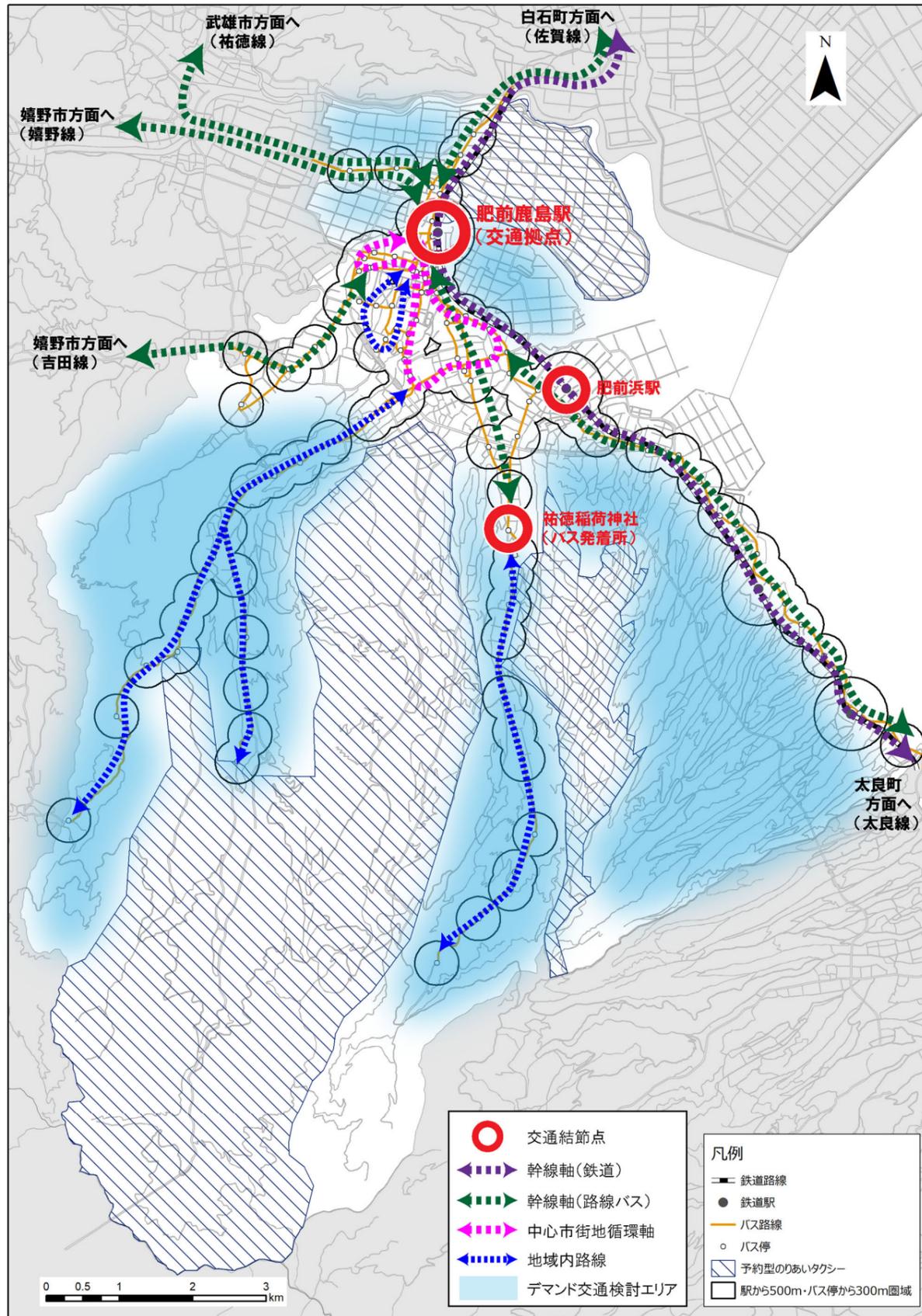


## 6. 鹿島市における公共交通網の将来像

鹿島市における公共交通網の将来像を以下に示します。

路線バスのうち、市域をまたぐ系統は幹線軸として位置付け、運行水準の維持・充実を図ります。

廃止代替バスの路線（大野線、能古見線、奥山線）については、日中の利用者減少及び児童・生徒の通学に依存した利用状況を考慮し、時間帯により、定時定路線運行とデマンド交通の組合せによる運用を検討します。



## 7. 計画目標達成のための事業一覧および数値指標

鹿島市における公共交通網の目標および将来像の達成に向け、4つの基本方針に基づいて個別事業を設定します。あわせて、事業の実施による計画の目標の達成状況を評価するため、数値指標を定めます。

計画目標			
実施事業	実施主体		
<b>計画目標1 地域の移動ニーズに応じた運行エリア・運行形態の見直し・再編</b>			
移動需要に応じた、路線バス及びのりあいタクシーの運行エリア見直し	鹿島市地域公共交通活性化協議会、交通事業者		
路線バスの運行ルートと市民の移動ニーズのマッチング	鹿島市地域公共交通活性化協議会、交通事業者		
交通空白地への公共交通網の拡充	鹿島市地域公共交通活性化協議会、交通事業者		
AI・ICTを活用したデマンド交通システムの導入	鹿島市地域公共交通活性化協議会		
数値指標	現状値	中間値 (R6年度末)	目標値 (R8年度末)
市内循環バス利用者数	5,875人(R3年度)	6,600人	7,100人
予約型のりあいタクシー年間利用者数	907人(R3年度)	1,357人	1,656人
交通空白地を有する行政区の数	30地区(R3年度)	10地区	0地区
★鉄道、バス、のりあいタクシー(予約型含む)が利用できないエリアを含む行政区の数			
<b>計画目標2 西九州新幹線へのアクセスと、JR在来線利用の利便性を両立させる幹線交通軸の形成</b>			
西九州新幹線や特急列車への乗り継ぎ利便性を想定したバス運行本数の維持・充実およびバス運行ダイヤの見直し(武雄温泉駅、嬉野温泉駅、肥前山口駅)	鹿島市地域公共交通活性化協議会、交通事業者、沿線市町		
肥前鹿島駅・肥前浜駅での乗り継ぎ利便性を想定したバス運行ダイヤの見直し	鹿島市地域公共交通活性化協議会、交通事業者		
JR長崎本線(在来線)の利便性の確保	鹿島市、佐賀県、沿線市町、関係団体		
数値指標	現状値	中間値 (R6年度末)	目標値 (R8年度末)
新幹線駅及び特急停車駅へアクセスする路線バスの利用者数	208,421人(R2年度)	225,000人	230,000人
JR肥前鹿島駅の1日当たり乗車人数	833人(R2年度)	1,000人	1,000人
<b>計画目標3 コンパクトな市街地の形成と、観光客の利便性向上に寄与する交通環境及びネットワークの充実</b>			
肥前鹿島駅周辺整備の推進	鹿島市、佐賀県		
市内循環バスの運行維持・充実	鹿島市地域公共交通活性化協議会、交通事業者		
バス停の待合環境の整備・充実	鹿島市地域公共交通活性化協議会、交通事業者、地域住民・事業者		
観光利用・周遊を想定した公共交通の導入・利用促進	鹿島市地域公共交通活性化協議会、交通事業者、鹿島市観光協会		
観光等におけるMaaSの導入推進	鹿島市地域公共交通活性化協議会、佐賀県、交通事業者		
数値指標	現状値	中間値 (R6年度末)	目標値 (R8年度末)
中心商店街の通行量(車・バイク・自転車・歩行者)	2,217人(R1年度末)	2,272人	2,327人(R7年度末)
祐徳神社前バス停1日当たり乗降者数	23人(R3年4月実績)	45人	50人
<b>計画目標4 情報提供ならびに関係機関との連携による公共交通の利用促進、及び持続可能な公共交通の運営</b>			
分かりやすく使いやすい総合時刻表の作成	鹿島市地域公共交通活性化協議会		
交通弱者(高齢者、障がい者、運転免許証自主返納者)への支援	鹿島市、鹿島市地域公共交通活性化協議会		
商業施設と連携した利用促進策の実施	鹿島市地域公共交通活性化協議会、鹿島商工会議所、商業施設など		
医療・福祉部門と連携した利用促進策の実施	鹿島市地域公共交通活性化協議会、鹿島市社会福祉協議会、医療施設など		
若年層や高齢者を対象とした公共交通利用体験会の実施	鹿島市地域公共交通活性化協議会、鹿島市教育委員会など		
公共交通利用に係る広報活動の推進	鹿島市地域公共交通活性化協議会、交通事業者		
数値指標	現状値	中間値 (R6年度末)	目標値 (R8年度末)
路線バス(生活交通路線)の平均収支率	22.0%(R2年度)	35.0%	40.0%
市民1人当たりの行政負担額	2,769円(R2年度末)	2,000円	2,000円
公共交通体験会の実施	0件	6件(累計)	10件(累計)